



創造・参加・実践

West・Bus News

西日本旅客鉄道労働組合
西日本 JR バス地方本部
〒530-0012
大阪府北区芝田2丁目1番18号 西阪急ビル8F
TEL (NTT)06-6373-0315
email bus@jv-uog.jp
発行責任者 矢田 尊弘
編集責任者 山口 裕之



2025年 謹賀新年



新しい年を迎え、ご挨拶を申し上げます。

明けましておめでとうございます。皆様には健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中は西バス地方本部に対し、組合員の皆様とご家族の皆様には、ご理解とご支援、ご協力を頂き、感謝とお礼を申し上げます。

2024年元日に発生した「令和6年 能登半島地震」は甚大な被害をもたらしました。また、その後発生した局地豪雨も相俟って、復興には程遠い状況にあり、国としての更なる支援が求められています。1日も早い、真の復興を心から祈念申し上げます。

さて、3年半に亘るコロナ禍で、私たちの生活や働き方などが一変し、人流にも大きな変化が生れました。そのコロナ禍の経験によりバスの運転士に見切りをつけ、離職に歯止めがかからず運転士が足りない状況下で減便等を余儀なくされているので、コロナ禍前の便数には戻っていませんが、現在の収入は、構造改革の成果の現れと組合員の皆様の努力のお陰で昨年を上回る利益となっております。

第2四半期決算では、昨年より営業収益が2億2900万円の改善となり、最終的には遊休地の売却もあり、1億8000万円の黒字となりました。また、2024春闘においては、主に若年層と60歳以降の大幅な改善ができた。これまでの3年以上歯を食いしばって一生懸命頑張ってきた組合員に対する報いと、今後の反転攻勢に向けた頑張りも期待するとして、今できる限り精一杯の4.0ヶ月の水準を引き出し、さらに6月には夏季手当にあわせた3万円の一時金の支給を勝ち取ることができました。2025春闘では、2024春闘で勝ち取った「ベースアップ」を中心とした「賃上げ」の勢いを止めることなく、離職防止と採用競争力の向上、働き方の改善を意図し、労使で「人材への投資は会社の成長投資」と位置づけて、これまで以上の賃上げを必ず実現していかなければなりません。

経済情勢も緩やかに回復傾向ではありますが、未だ物価の上昇が止まらず、賃上げが物価の上昇に追いついていません。働き物の向上や、生活の安定につながる賃上げを必ず実現しなければなりませんし、賞与についても、コロナ禍前の水準を取り戻すことも必要です。春闘は労働組合の存在意義を高める重要な機会ですので、全組合員一丸となって機運を高める2025春闘を創りあげましょう。

これまで会社の存続のために労使で様々な構造改革に挑んできましたが、私たちは社会の変化を素早く見極めたうえで、今後の私たちの働き方もしっかりと考え、これ以上労使で議論を重ねてあらゆる施策に取り組んで行く必要があります。今後は、更なる人材の確保に向け取り組んでいかなければなりません。コロナ禍による社会変容で運転士と整備士の確保が非常に厳しくなりました。今後のバス産業を考えると、人材確保に向けて断続的な努力を行わなければなりません。そのためには、一刻も早く待遇改善を果たし、未来に希望を持ってやりのあるバス産業にしていかなければなりません。組合員とご家族の負託に応えられる中期的視点に立ち取組んでいきたいと考えています。

福知山線列車事故から間もなく20年を迎えます。すべての組合員が安全最優先の重要性を理解して職場から取り組みを進めています。不断に実行するのは決して容易ではありません。昨年6月には、回送中に私物の携帯電話を操作したことにより対物事故が発生するなど会社のみならずJR西日本グループに対する信頼を失いかねない事態を今年度も繰り返して発生させてしまいました。今回の事故もルールや手順をしっかりと守って防げれば防げたはずの事故です。できるよってできていなかった「A...あたりまえのことをB...バカにせずC...ちゃんとする」のABC運動をしっかりと全職場へ浸透させ二度と同じ類型の事故を繰り返さない為にABC運動をすべての職場で実践し取り組んでいかなければなりません。

長引くコロナ禍のなか、様々な不安を抱える組合員に対して職場からJR西労組運動を献身的に取り組んで頂いていることにより感謝申し上げます。組織率100%に迫る今こそ、改めて組合員に信頼される魅力ある組織を創る必要があります。コロナ禍で離職者が相次いだことは改めて重く受け止めなければなりません。厳しい時代からこそ私たち労働組合が組合員に寄り添って活動を実践し、団結を深めて行きましよう。また、2月22日には「JR京都駅ビル大階段駆け上がり大会」を開催します。皆様への参加をお待ちしています。

また、昨年4月にはボウリング大会、11月にはコロナ禍以降4年振りのレクリエーションを実施することができました。4年ぶりのレクリエーションに参加頂いた組合員は大いに楽しんでいただきました。今後お引き続き計画していきますので、参加をお願いします。

政策実現に向けては、第50回衆議院選挙では西バス地方本部が応援した「ひらいわまさき」候補を推挙し、JR西労組推薦候補者25名が組合員の皆様の協力により当選を果たすことができました。心より感謝を申し上げます。また、本年7月に予定する参議院選挙においても、西バス地方本部が推薦する「もりやたかし」氏をはじめとするJR西労組推薦候補者全員の当選に向けたご支援をお願い申し上げます。

また、政策課題解決に向けた政治的拘わりの重要性を組合員とそのご家族にはしっかりと理解と参加を深めて頂き「交通政策をすすめる会」の加入促進に努めてまいります。

本年には大阪・関西万博の開催やそれに伴うシャトル輸送の運行など様々なトピックスが予定されますが、組合員の皆様とご家族の皆様が健康で健やかな1年となることを心よりお祈りするとともに西バス地方本部に対するご理解とご協力をお願い申し上げます。

西バス地方本部

- 「支部・分会代表者会議」
- 「ライフプランセミナー」
- 「共済担当者会議」
- 「安全を誓う新春の集い」

日時：2025年1月21日(火)
12:30～
場所：サード・プレイス弥生

西日本旅客鉄道労働組合
西バス地方本部 役員

執行委員長	矢田 尊弘
副執行委員長	山口 将弘
副執行委員長	下橋 勇太
副執行委員長	黒田 真吾
書記長	笹井 紀幸
書記次長	永易 正嗣
執行委員	織田 豊
執行委員	阿部 直樹
執行委員	山口 裕之
執行委員	清水 智裕
執行委員	鈴木 弘
執行委員	細川由紀夫
執行委員	岸田 剛
執行委員	東谷亜希子
執行委員	杉森 洋志
執行委員	東谷 幸志
執行委員	上窪 輝
特別執行委員	岡田 将馬
会計監査員	荒木 寛之
会計監査員	和田 茂樹
職員	富原 千佳
支部職員	立壁 知里

本年もよろしく
お願いいたします。

